令和3年度第1回都市計画審議会

案件2 泰明町地区について

第1号議案 名古屋都市計画用途地域の変更 第3号議案 名古屋都市計画高度地区の変更 第5号議案 名古屋都市計画地区計画の決定

都市計画決定・変更の概要

- 〇 第20回アジア競技大会後の将来のまちづくりを見据え、都市基盤の整備とあわせて都市機能を誘導
- 〇 用途地域等の変更とあわせて地区計画を定め、周辺環境と調和した、 安心と交流を生み出す次世代拠点の形成を図る



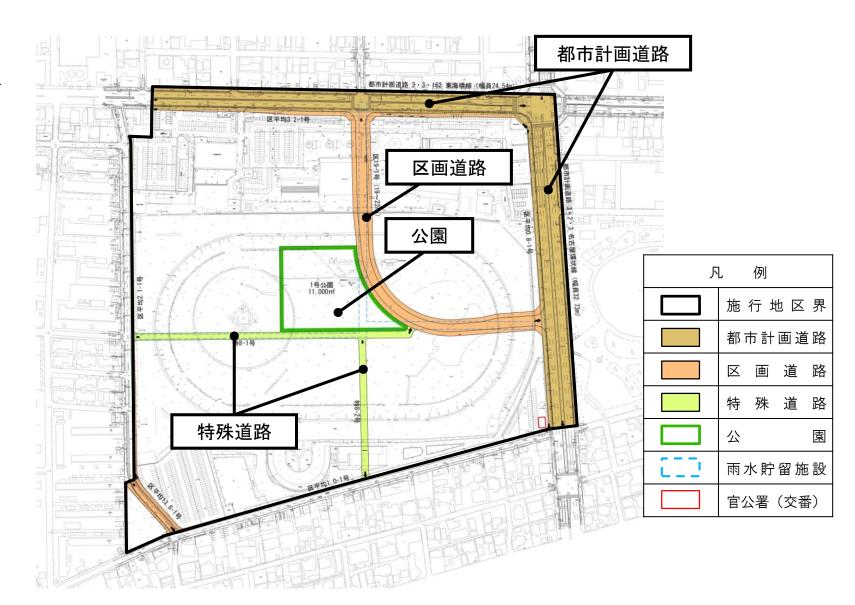
航空写真(平成27年撮影)

N ☆



区画整理設計図

N ☆



総括図

N 公



用途地域等の変更の内容

参考図





用途地域等変更区域

※区分線の種類

— – − : 道路·河川·鉄道等

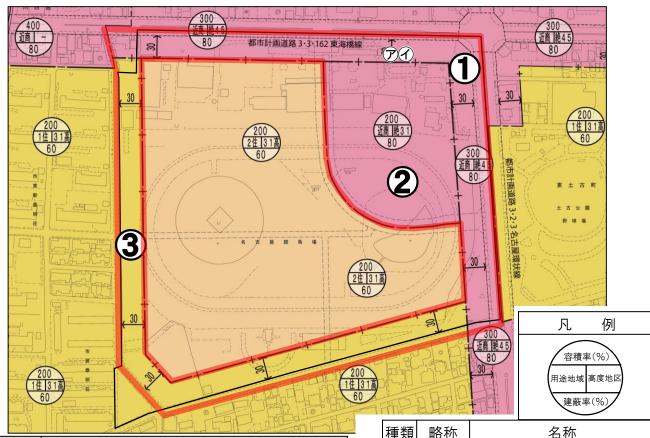
地形地物の中心

--- + ---: 沿道指定その他

⑦一①は、泰明町土地区画整理事業 施行区域界

用途地域等変更前後対照表 ※赤枠は変更箇所

赤田		変更前		変更後						
変更 箇所	用途地域	容積率 /建蔽率	高度地区	用途地域	容積率 /建蔽率	高度地区				
1	第2種住居地域	200% /60%	3 1 m 高度地区	近隣商業地域	300% /80%	絶45m 高度地区				
2	第2種住居地域	200% /60%	3 1 m 高度地区	近隣商業地域	200% /80%	絶31m 高度地区				
3	第2種住居地域	200% /60%	3 1 m 高度地区	第1種住居地域	200% /60%	3 1 m 高度地区				



種類	略称	名称
用	1住	第1種住居地域
用途地域	2住	第2種住居地域
域	近商	近隣商業地域
4	31高	31m高度地区
高度地区	絶31	絶対高31m高度地区
地区	絶45	絶対高45m高度地区
	_	高度地区なし

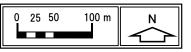
地区計画の決定の内容

■泰明町地区計画を定める理由

第20回アジア競技大会後の将来のまちづくりを見据え、都市基盤の整備とあわせて都市機能を誘導し、大会のレガシー(遺産)として、安心と交流を生み出す次世代拠点の形成を図る。

地区計画の決定の内容

参考図



	凡 例						
±	地区計画区域及び地区整備計画区域						
	地区の区分						
	賑わい地区(A)						
	賑わい地区(B)						
	複合地区(A)						
	複合地区(B)						
	地区施設						
	地区幹線道路						
0000	区画道路1号						
• • • •	区画道路2号						
****	歩道1号						
00000	歩道2号						
	自転車歩行者用通路1号•2号						
	公園						



※区分線の種類

💳 - 💳 🖠 道路・河川・鉄道等地形地物の中心

→ + → : 沿道指定その他

地区計画の内容(目標・方針)

名 称	泰明町地区計画
位 置	名古屋市港区泰明町及び川西通の各一部
面積	約22. 6ha
目標	第20回アジア競技大会後の将来を見据え、都市基盤の整備とあわせて都市機能を誘導し、周辺環境と調和した、安心と交流を生み出す次世代拠点の形成を目指す。
方 針	賑わい地区(A) 商業施設を中心とした本地区の顔となる賑わいと活気にあふれた土地利用を図る。 賑わい地区(B) 周辺住宅地と調和した場外馬券売場等の土地利用を図る。 複合地区(A) 商業施設や住宅等の周辺住宅地と調和した複合的な土地利用を図る。 複合地区(B) 住宅、福祉施設、教育施設等の周辺住宅地と調和した複合的な土地利用を図る。

地区計画の内容(目標・方針)

名称	泰明町地区計画
Н 10	ネウロロ
位置	名古屋市港区泰明町及び川西通の各一部
面積	約22. 6ha
目標	第20回アジア競技大会後の将来を見据え、都市基盤の整備とあわせて都市機能を誘導し、周辺環境と調和した、安心と交流を生み出す次世代拠点の形成を目指す。
方 針	賑わい地区(A) 商業施設を中心とした本地区の顔となる賑わいと活気にあふれた土地利用を図る。 賑わい地区(B) 周辺住宅地と調和した場外馬券売場等の土地利用を図る。 複合地区(A) 商業施設や住宅等の周辺住宅地と調和した複合的な土地利用を図る。 複合地区(B) 住宅、福祉施設、教育施設等の周辺住宅地と調和した複合的な土地利用を図る。

地区計画の内容(建築物等に関する事項)

	地区施設				地区幹線道路、区画道路1号·2号、步道1号·2号、 自転車步行者用通路1号·2号、公園				
	地区の区分		名	称	賑わい地区(A)	賑わい地区(B)	複合地区(A)	複合地区(B)	
			面	積	約5. 3ha	約3. 6ha	約7. 9ha	約5. 8ha	
地区整備計画	建築物等に関する事項	用途の制限		限	次に掲げる建築物 の禁止 1 風俗営業施設 2 勝馬投票券発 売所等 3 倉庫業倉庫 4 畜舎	次に掲げる建築物 の禁止 1 風俗営業施設 2 倉庫業倉庫 3 畜舎	次に掲げる建築 物の禁止 1 風俗営業施 設 2 勝馬投票券 発売所等 3 倉庫 4 畜舎	次に掲げる建築 物の禁止 1 風俗営業施 設 2 カラオケボッ クス 3 倉庫業倉庫 4 畜舎	
		容積率の 最高限度		_	200%			_	
		建蔽率の 最高限度			60%(角地緩和あり)				
		敷地面積の 最低限度		_	500m²		130m²		

地区計画の内容(建築物等に関する事項)

	地区の区分 百		名	称	賑わい地区(A)	賑わい地区(B)	複合地区(A)	複合地区(B)	
地区整備計画			面	積	約5. 3ha	約3. 6ha	約7. 9ha	約5. 8ha	
	建築物等に関する事項	壁面の位置の 制限			1 歩道1号・2号 から5m 2 地区幹線道路 から1m	1 歩道2号から5 m 2 地区幹線道路、 区画道路1号、 自転車歩行者 用通路1号・2 号から1m	1 歩道1号から5m 2 地区幹線道 路、区幹線道 路2号、行号 転車通路1号 から1m 3 隣地境界 ら0.5m	1 区画道路1 号・2号、自 転車歩行者 用通路1号・ 2号から1m 2 隣地境界から0.5m	
		高さの	最高區	限度	31m	31m 斜線制限あり	31m	斜線制限あり	
		形態又は意匠 の制限			周辺環境及び地区計画の区域内の他の建築物と調和したもの				
		緑化率の 最低限度			15%	10%			
			はさく の制			除く。)に面する垣やさくは、周辺市街地に圧迫感や閉塞感を るものとし、生垣又は透過性のあるフェンス等とする。			

第20回アジア競技大会選手村後利用事業イメージパース 13

